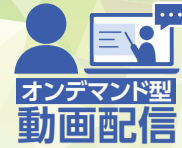


2022年度
5月-7月
春夏講座

成城 学びの森



※講座は、オンデマンド型(動画配信)となります。配信日以降は期間内いつでも視聴になれます。

コミュニティー・カレッジ

— オンデマンド型講座のご案内 —

申込受付開始: **5月9日[月]** 受付終了: **7月11日[月]**

※配信日はやむを得ない事情により変更する場合があります。

1 失敗から成功への転換と新事業創造の物語構築 :ブレインマップによる発想&実装

講師 境 新一 [経済学部教授]

この講座では、ポスト・コロナへの展望が開けない現状で、新事業が直面する「失敗への対峙とその克服」という課題について、畑村洋太郎氏「失敗まんだら」を用いながら、失敗から成功への転換事例を検証し、ブレインマップをもとに問題の構造化と構成要素間の相互関係を可視化し、新事業創造の物語構築を一緒に検討してみましょう。ゲスト講師との対談もあります。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	自己紹介、リスクリソフ(能力再開発)、新事業創造を阻む失敗の構造化/構成要素間の関係可視化とブレインマップの活用。
②	6/2	Society5.0、SDGsとDXに即した事業構想、期待値に反する製品・サービス・事業における「失敗まんだら」分析、失敗の評価基準。
③	6/16	製品、サービス、事業における失敗事例・ケーススタディ、アマゾン、フェイスブック、ファーストリテイリング、任天堂、東芝。
④	6/30	金出武雄「素人発想、玄人実行/実装」発想力と実装力の養成、「失敗まんだら」による検証とブレインマップの活用。
⑤	7/14	課題に対する取り組み、ブレインマップの価値創造フロー、バックキャスト&フォアキャストによる目標設定と事業戦略、6W2Hによる物語構築、ゲスト講師との対談。
⑥	7/21	製造業、サービス業における失敗の検証とブレインマップの活用による新事業の発想と実装。

(参考書) 書籍名/アート・プロデュース概論 著者名/境 新一 出版社名/中央経済社 金額/3,740円(税込)

配信曜日 木・金曜日 回数 6回 受講料 6,000円(税込)

2 人神信仰の民俗学

講師 及川 祥平 [文芸学部准教授]

実在の人物を神格化したものを人神と称します。人神は日本の宗教文化を考えるうえで、近現代の「歴史」をめぐる社会的・文化的動向を理解するうえで多くの論点を提供してくれます。本講座では人神への民俗信仰論的アプローチとともに、これがいかに現代社会と地続きの事象であるかをレクチャーします。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	人神の諸相
②	5/27	怨霊祭祀論①~祟りと記憶~
③	6/3	怨霊祭祀論②~フィクションと伝播~
④	6/10	怨霊と偉人~恐れることと讃えること~
⑤	6/17	偉人崇拜論①~資源としての記憶~
⑥	6/24	偉人崇拜論②~人神の現在~

配信曜日 金曜日 回数 6回 受講料 6,000円(税込)

3 考古学から敦煌莫高窟初期窟を考える

講師 小澤 正人 [文芸学部教授]

中国の仏教遺跡を代表する石窟は、崖面に穴を穿ち、内部に仏像を安置し、壁面を装飾したもので、その研究は中国仏教考古学の重要なテーマとなっています。本講座ではそのような石窟のなかから、甘肅省敦煌市に位置する莫高窟を取り上げ、特にその初期にあたる南北朝時代の窟を対象とし、その特徴を検討してみたいと考えています。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	莫高窟の概要と最初期の石窟
②	6/3	北魏時代の石窟:254号窟
③	6/17	西魏時代の石窟:249号窟

配信曜日 金曜日 回数 3回 受講料 3,000円(税込)

4 ヤマト王権の成立

講師 鈴木 正信 [文芸学部准教授]

私たちが暮らすこの「日本」という国の枠組みは、どのように形成されたのでしょうか。この講座では5~6世紀の天皇(特に雄略天皇・継体天皇)と、関東・畿内・九州の地方豪族との関係を手がかりに、ヤマト王権の成り立ちを読み解きます。スライドやビデオを取り入れ、最新の歴史ニュースも紹介しながら、初心者向けに分かりやすく解説します。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	ヤマト王権の前史① 一 邪馬台国畿内説の現在 一
②	6/10	ヤマト王権の前史② 一 纏向遺跡の発掘 一
③	6/17	5世紀のヤマト王権① 一 雄略天皇の登場 一
④	6/24	5世紀のヤマト王権② 一 稻荷山鉄剣の銘文 一
⑤	7/1	5世紀のヤマト王権③ 一 江田船山大刀の銘文 一
⑥	7/8	6世紀のヤマト王権① 一 地方豪族の政治参加 一
⑦	7/15	6世紀のヤマト王権② 一 継体天皇の登場 一
⑧	7/22	6世紀のヤマト王権③ 一 新しい王統の誕生 一

配信曜日 金曜日 回数 8回 受講料 8,000円(税込)

5 障害から考える共生社会

講師 埜 幸枝 [文芸学部専任講師]

昨今、「共生」という言葉をよく耳にしますが、何をもって共生が実現されるのかはとても難しい問題です。本講座では、「障害」の視点から共生社会について考えます。障害者が暮らしやすい環境をつくるにはどうすればよいか、ユニバーサルデザインやアクセシビリティといった概念を手掛かりにしながら理解を深めたいと思います。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	障害をめぐる社会状況
②	6/3	障害補償と情報保障
③	6/17	ユニバーサルデザインと共生

配信曜日 金曜日 回数 3回 受講料 3,000円(税込)

6 天皇家の恋愛

講師 森 暢平 [文芸学部教授]

多妻が容認された天皇家は、一夫一婦制、子どもを家庭で養育する近代家族へと大きく変わりました。これは、恋愛結婚で家庭をつくった戦後の明仁皇太子・美智子妃からとされています。しかし実はそれ以前、大正・昭和の皇后をはじめ多くの皇族たちが、近代家族をめざし、その時代なりの恋をしていたのです。本講義は、明治以降、眞子さま、皇室の歴史を「恋愛」を切り口に描き出していきます。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	現在の皇室と恋愛 (美智子さまから、眞子さままで)
②	6/3	明治・大正・昭和の皇室と恋愛

(参考書) 書籍名/天皇家の恋愛 著者名/森 暢平 出版社名/中央公論新社 金額/990円(税込)

配信曜日 金曜日 回数 2回 受講料 2,000円(税込)

7 R&Dと経済—「科学」の社会経済学

講師 後藤 康雄 [社会イノベーション学部教授]

R&D(研究開発)と経済は深い関係にあります。例えば、R&Dの成果であるコロナ・ワクチンによる経済への貢献は明白です。逆にワクチンや治療薬の開発には経済力が必要です。本講座では、国のゆくえを左右するR&Dを、特に上流にあたる基礎研究(科学)に焦点をあてつつ、経済学の視点から考えて参ります。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	R&Dとは何か—経済、社会の視点からとらえる
②	6/3	R&Dのアウトプット—研究成果の特質
③	6/17	R&Dをめぐる研究者たちの競争
④	7/1	R&Dに必要な生産要素—ヒト、カネなどの視点
⑤	7/15	R&Dを客観的にとらえる—指標の分類と現状
⑥	7/22	基礎研究からの波及—企業活動、マクロ経済への視点から考えて参ります。

配信曜日 金曜日 回数 6回 受講料 6,000円(税込)

8 江戸のあきない

講師 小沢 詠美子 [成城大学非常勤講師]

江戸には、大名とその家臣たちや旗本のほか、いわゆる町人たちも多く居住していました。そうした多数の、いわば消費人口を支える商人たちも、江戸では大いに活躍していたのです。本講座では、江戸で暮らす人びとにとって欠かすことのできない金融や衣・食・住にかかわる職業について、ご紹介します。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	両替屋(銀行)
②	5/27	米屋
③	6/3	魚河岸
④	6/10	酒屋
⑤	6/17	呉服屋
⑥	6/24	地主と大家

配信曜日 金曜日 回数 6回 受講料 6,000円(税込)

9 南方熊楠の民俗学:西洋民俗学からの影響

講師 田村 義也 [成城大学非常勤講師]

南方熊楠は、1910年代に柳田国男へ民俗学の構想を書き伝えている。南方との通信を経て、柳田は「郷土研究」誌を創刊し、日本の民俗学をはじめ、南方の民俗学への関心は、1900年までのイギリス時代に西欧の民俗学を学んだことに遡る。読書を通じた彼の民俗学修行の足取りをたどってみたい。

回	配信日	各回講義テーマ
①	5/20	導入:南方熊楠の米英留学/柳田国男との往復書簡
②	5/31	フレイザー (1) 金枝篇と「日本のタブー・システム」
③	6/14	フレイザー (2) 旧約聖書のフォークロアと「マンドラゴラ」論
④	6/28	デ・グベルナティスと十二支考
⑤	7/12	総括:南方熊楠の西欧体験と著作世界

配信曜日 火・金曜日 回数 5回 受講料 5,000円(税込)

お申込みサイト (インターネット上でお申し込みください。)

<https://ssl.smart-academy.net/seijo/>

右記の2次元バーコードからもアクセスできます。



「成城 学びの森」コミュニティー・カレッジ お申込方法 詳しくは裏面参照

■申込期間 5月 9日[月]~7月11日[月]

■視聴期間 5月20日[金]~7月29日[金]



■お問い合わせ

「成城 学びの森」事務局 (成城大学 学長室内)

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

TEL. 03-3482-9031 FAX. 03-3482-9467

E-mail: manabi@seijo.ac.jp URL: http://www.seijo.ac.jp

※窓口受付時間/月~金 9:00~16:00・土 9:00~12:30

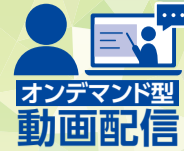
成城 学びの森

検索



2022年度
5月-7月
春夏講座

成城 学びの森



「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ お申込方法・お申込の流れ

7月11日[月]まで受付中

■申込方法 **インターネット上でお申し込みください。**

本学ホームページのトップページにある「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ講座のご案内ボタンを押し、「成城 学びの森」ホームページ申込み専用サイトにてお申し込みください。



お申込みサイト
<https://ssl.smart-academy.net/seijo/>

右記の2次元バーコードからも
アクセスできます。



◀「成城 学びの森」
ホームページ申込み専用サイト
トップページ

お申込の流れ

STEP
1

講座の検索

トップページの『講座を探す』の各種検索メニューから、お探しの条件にあった講座を検索してください。全ての講座をご覧になりたい場合は、何も選択せず、検索ボタンを押してください。

STEP
6

お申込内容のご確認

お申込内容の確認画面が表示されますので、確認した後「受講申込」ボタンを押します。

STEP
2

講座の申込み

受講講座を決定されたら、講座名の横にある「受付中」のボタンを押して、間違いがなければ、「受講申込」ボタンを押してください。

STEP
7

お申込内容確認メール

お申込み後、ただちにお申込み内容確認メールが届きますので、申込み内容をご確認ください。また、初めてのお申込みの方は、受講生番号を確認してください。
※受講生番号/パスワードでマイページにログインして、受講生情報の確認やパスワードの変更ができます。

STEP
3

申込リスト

申込リストに、受講の申込みをした講座が表示されます。続けて他の講座を申込みの場合は、「続けて他の講座も申込み」ボタンを押して、講座の検索、講座の申込みを繰り返してください。講座の選択が終了したら「次のステップに進む」ボタンを押します。

STEP
8

受講料をお振込ください。

お振込み後、ご視聴いただくには、事務局側で銀行からの入金確認が必要となりますので、お時間をいただきます。特に金曜日、土曜日、日曜日、祝日に入金された場合は、銀行の翌営業日以降の視聴開始となります。ご不便をおかけしますが、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

STEP
4

受講生登録・ログイン

会員の方は受講生番号/パスワードを入力して「ログイン後、次のステップに進む」ボタンを押します。初めてのお申込みの方は、「登録画面へ」ボタンを押して、受講生情報登録をお願いします。

STEP
9

配信開始

配信開始後、マイページにログインし、受講するボタンを押すと、7月29日まで、いつでも繰り返しご視聴いただくことができます。

STEP
5

お支払方法

お支払方法の「銀行振込」をクリックし、「次のステップに進む」を押してください。

お申込の流れを動画でご案内しておりますのでご参考にしてください。

お申込み方法のご案内動画

<https://youtu.be/aXAgwoApEAs>

右記の2次元バーコードからもご覧いただけます。



ご挨拶

成城大学では2006年より「成城 学びの森」の名のもとに、大学教員による大学教室内講座形式の「コミュニティ・カレッジ」、成城学園に縁のある方を講師にお招きする講演会形式の「オープン・カレッジ」の二つの事業を柱として、生涯学習支援事業を行ってまいりました。大学の知的資産を広く社会に発信することを理念とし、大学教員をはじめとする関係者の皆様のご協力によって、その時々々の論点を取り入れ、折々の課題に取り組みながら継続することで多くのリピーターに支えられ成長してまいりました。

2020年度からは、オンデマンド配信形式でのオンライン開講を試みておりますが、今まで時間や場所の制約により受講の機会を断念された方から熱烈なご支持をいただき、講義を体感していただく機会を得たことは、コロナ禍での苦渋の決断から得た新しい発見でありました。今では、幅広い世代・地域の方々に、お好きなタイミングで、お手持ちの端末にて場所を選ばずご受講いただきご満足いただいております。

コミュニティ・カレッジにつきましては、2022年度春夏講座もオンデマンド形式にて開講いたします。大学で行われている授業の質を保ちながら、社会人の皆様楽しんでいただけるような講座ラインナップを目指しました。

今後も「成城 学びの森」をどうぞよろしく願いいたします。

成城 学びの森運営委員会

委員長 鈴木 正信